



特集

地元企業応援助成事業のご案内

地元企業の振興を図るため、地元企業応援助成金を交付し、地元企業の事業活動を支援しています。

問 市・経済観光課 TEL 42-1840

地元企業応援助成事業とは？

市内の中小企業者を対象とするもので、国や北海道などから補助を受けた事業への上乗せ助成のほか、新規創業や新商品開発・販路拡大にかかる費用などを市が一部助成し、地元企業の様々なチャレンジを支援する事業です。

令和6年度地元企業応援助成金の活用実績

名 称	助成件数	事 業 費	助 成 額
地元企業応援上乗せ助成金 (助成率 1/2、上限額 300万円)	6 件	47,126,530円	6,617,000円
補助金等取得サポート助成金 (助成率 1/2、上限額 30万円)	2 件	2,765,950円	600,000円
新商品開発・販路拡大支援助成金 (助成率 1/2、上限額 30～100万円)	5 件	9,412,749円	1,642,000円
新規創業者支援助成金 (助成率 1/2、上限額 賃貸料 30万円 設備費等 100万円)	3 件	8,848,217円	2,179,000円
商店街エリア出店(空き店舗活用)支援助成金 (助成率 1/2、上限額 賃貸料 30万円 設備費等 200万円)	1 件	2,194,000円	997,000円
事業承継支援助成金 (助成率 1/2以内、上限額 30万円)	1 件	550,000円	250,000円
人材確保等支援助成金 (助成率 1/2以内、上限額 20万円)	4 件	682,000円	300,000円
人材育成支援助成金 (助成率 1/2、上限額 1人あたり 3万円)	21 件	712,524円	241,000円
合 計	43 件	72,291,970円	12,826,000円

各種助成金についての詳細

地元企業応援助成金の支援メニューは毎年見直しを行っています。
助成金の詳しい内容については、最新の「支援メニューガイドブック」
をご覧ください。



▲地元企業応援助成事業に関するページ(市HP) QR

令和6年度 助成事例紹介



事業者 興北建設 株式会社
代表取締役 原田 欣典

●新商品開発・販路拡大支援助成金

【事業内容】

・携帯電波が届かない電波不感地域でも、重機の遠隔操作や施工管理が行える衛星回線設備を搭載した移動式事務所の導入



【事業者の声】 作業の効率化と生産性の向上に大きな効果が表れ、働き方改革の推進にもつながっています。また、省力化・省人化が進み、人手不足の課題も対応可能となりました。

災害発生時には小型トレーラーを装着し支援物資、仮設トイレなどの運搬を兼ねて即座に発生場所に駆け付け、移動事務所を拠点として、支援物資の提供、ドローン撮影による状況確認など地域の安全・安心を支える市民サービスにも活用できるものと考えています。



事業者 株式会社
東光自動車整備工場
代表取締役 西野 秀保

●地元企業応援上乗せ助成金

【事業内容】

・「PC接続対応検査ライン」の導入による検査測定の自動化・デジタル化



【事業者の声】 留萌管内の自動車整備士や車検検査員の不足は深刻な問題であり、作業の簡素化・迅速化により地域の円滑な物流に貢献したいと思い、本助成金を活用しました。

デジタル化により、作業が簡略化し作業効率が向上するとともに、作業時間の短縮で職員のワークライフバランスを確保することができ、お客さまにも愛車をお返すまでの日数を早くすることで、より快適なカーライフを送っていただくことができればうれしく思います。



事業者 居酒屋ほしな
店主 保科 沙智

●新規創業者支援助成金

【事業内容】

・飲食店跡地の活用、居酒屋開店



【事業者の声】 昔から自分の店を持つという夢があり、中華店などで経験を積み、以前勤務していた飲食店を引き継ぐ形で居酒屋を開業しました。助成金を活用して焼き台と業務用ガス台を導入し、和洋中間わない幅の広いメニューを提供しているほか、新たな看板も掲げました。

SNSでの情報発信のほか、お客様の声を参考にメニューを考えています。今後も業者の方、お客様とのご縁を大切に従業員と力を合わせて経営を続け、地元へ愛される居酒屋を目指したいです。

助成金の申請にかかるご不明点などについては、右記担当係までお問い合わせください。

留萌市役所 地域振興部 経済観光課 経済振興係

TEL : 0164-42-1840 E-mail:keizai@e-rumoi.jp